

令和 7 年度蕨市防災会議 会議録

【審 議 会 等 の 名 称】	蕨 市 防 災 会 議
【開 催 日 時】	令和 7 年 7 月 31 日（木）午前 10 時から
【開 催 場 所】	蕨 市 役 所 大 会 議 室
【議 題】	別紙「蕨市防災会議配布資料」のとおり
【公開又は非公開の別】	公 開
【非公開の場合の理由】	—
【出 席 者 氏 名】	別紙「蕨市防災会議出席者名簿」のとおり

【会議要旨】

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 議 事

司 会	議事に入る前に、本日の資料について確認をお願いいたします。まず、「蕨市防災会議」と書かれた次第、次に、「審議事項 1」、「報告事項 1」、「報告事項 2」、そのほか、「蕨市防災会議委員名簿」がございます。お手元に全て配布されておりますでしょうか。 それでは、議事へ入ります。議事の進行につきましては、蕨市防災会議条例施行規則第 2 条に基づき、頼高会長に議長をお願いいたします。
会 長	それでは、規則の定めに従いましてしばし私の方で議長の役を務めさせていただきますので、御協力をお願いいたします。はじめに「蕨市防災会議の冒頭にかかわる取り決め」に基づき傍聴を認めておりますが、本日の会議に傍聴の希望者はいるでしょうか。
司 会	本日は、傍聴の方はいらっしゃいません。
会 長	わかりました。それでは早速、議題に入らせていただきます。 はじめに審議事項のうち 1 つ目の「令和 7 年度蕨市総合防災演習実施概要（案）」について」を議題といたします。事務局から説明をお願いいたします。
事務局	それでは、審議事項「令和 7 年度蕨市総合防災演習実施概要（案）」

についてご説明いたします。着座にて失礼いたします。

右上に「審議事項 1」と書いてある資料をご覧ください。

この訓練は、マグニチュード 7.3 震度 6 強の地震の発生を想定し、本年の重点地区である中央地区を中心に、市民、自主防災組織、関係機関が合同で訓練を行い、災害対策の強化と防災意識の高揚を図るものでございます。実施日時は令和 7 年 11 月 16 日（日曜日）の午前 9 時からで、会場は蕨市立中央小学校でございます。

重点地区の参加者ですが、13 自主防災組織から 600 名程度を見込んでおります。

演習協力要請団体につきましては記載のとおりでございます。

続きまして、次ページの訓練種目のうち、主なものについて、概要をご説明いたします。

(3) 災害対策本部設置訓練は、本部長の入場後、本部テント内で災害対策本部員会議を開催する訓練で、ここから、校庭での訓練種目がスタートいたします。

次に (6) 住民避難訓練は、市職員などの誘導により、自主防災組織ごとに中央小学校校庭へ避難する訓練です。

例年と同様に、蕨市聴覚障害者協会の皆さん、蕨手話サークルの皆さん、市内中学校の生徒で構成されるワラビ・サポーター・スチューデントやボーイスカウト団員の皆さんにも、ご参加いただく予定となっております。

次に (11) 高所救出搬送訓練では、校舎屋上から要救助者を救助することを主とした訓練で、詳細につきましては、今後、消防本部と協議してまいります。

次に (12) ドローン情報伝達訓練では、高所救出搬送訓練などの様子を、上空から動画撮影するものです。また、撮影した動画については、市民参加訓練の際にモニターを用いて確認いただく予定となっております。

次に (15) 市民参加訓練では、資料にございます 5 つの訓練を、重点地区の自主防災組織の皆様などに行っていただく想定となっております。

次に (17) ライフライン応急復旧訓練につきましては、昨年度と同様に、東京ガス株式会社様、蕨市管工事指定店組合様、埼玉県電気工事工業組合様、東京電力パワーグリッド株式会社様、NTT 東日本様にご参加いただきたいと考えており、訓練内容につきましては、今後調整させていただきたいと考えております。

次に (18) 物資輸送訓練は、埼玉県トラック協会戸田蕨支部様のご協力により、クラッカー、ペットボトル保存水といった、市の備蓄品など

	を搬送する訓練です。 輸送班がグラウンド中央に物資の入った段ボールを降ろし、その後、(19)の食料配給訓練で、町会の皆様がリヤカーを利用して搬送し、参加者に物資を配付していただきます。 最後に、全消防団による(20)一斉放水訓練を実施し、訓練種目終了となります。 続きまして、展示・体験コーナーについてご説明いたします。 つきましては、記載しております内容を検討しており、関係機関の皆様にご協力いただきながら、さまざまな角度から、啓発を図ることができると考えております。 最後に、演習本番までの予定についてであります。市職員向けの説明会として、「本部員会議」を10月1日の水曜日、午後にこの会場にて実施いたします。 また、関係機関の皆様に対しまして、10月15日の水曜日、午後1時30分よりこの会場において「関係機関説明会」を開催いたします。ご参加いただく訓練の詳細につきまして、説明会後の打ち合わせで最終決定させていただきたいと思っておりますが、事前調整が必要な場合もあるものと思われまいますので、何かございましたら、私ども安全安心課にご連絡くださいますようお願いいたします。 説明については以上でございます。
会 長	それでは、只今の事務局からの説明につきまして、御質問あるいはご意見等がございましたら、よろしくお願いいたします。 いかがでしょうか。特にございませんか、よろしいですか。 それでは特になくありますので、お諮りをさせていただきます。令和7年度蕨市総合防災演習実施概要の案につきましては、今説明があった通りで決定させていただくということで、御異議ございませんでしょうか。
一 同	異議なし
会 長	ありがとうございます。 それでは、御異議がないものと認め、今の説明のとおり、今年度を実施させていただきたいと思います。
会 長	では続きまして、報告事項「令和6年度の防災事業の取り組みについて」と「令和7年度の防災事業の取り組みについて」、事務局から説明をお願いします。
事務局	それでは、報告事項「防災事業の取り組みについて」ご説明いたします。令和6年度につきましては、右上に「報告事項1」と書いてある資料をご覧ください。 はじめに、「1. 自主防災組織の育成・強化」につきましては、5つの事

業についてご報告いたします。

(1) の「わらび防災大学校」につきましては、地域における自主防災リーダーの養成を目的に、平成 28 年度から実施している事業で、令和 6 年度は、蕨防災士会の皆様に講師をお願いし、全 9 回の講座と普通救命講習を実施いたしました。前年度に引き続き、Zoom と現地での講義を併用しながら実施し、各回 10 名前後、延べ 116 名に受講いただきました。

次に、(2) 「自主防災組織育成交付金の交付」につきましては、自主防災組織が防災資機材等の購入に要する経費に対して、1 団体 5 万円を上限に交付するものであり、6 年度は 36 団体に対し、計 179 万 2,851 円を交付しております。

なお、自主防災組織の主な購入品は、保存水、非常食、LED ライトなどとなっております。

次に、(3) 「避難所運営協議会の開催及び設置」につきましては、平時より避難所運営にあたっての基本的な事項について、事前協議の場を設け、有事に備えた体制や顔の見える関係性を構築するため、自主防災会、指定避難所及び行政の 3 者による「蕨市避難所運営協議会」を令和 5 年度に引き続き市立小・中学校 10 校、各コミュニティセンター、公民館、県立蕨高等学校、福祉・児童センターで開催しました。

次に、(4) 「避難所運営訓練の実施」につきましては、避難所となる学校の体育館等で実施する実動訓練で、本年 3 月 1 日に県立蕨高等学校において実施いたしました。

主な参加者は、当該高等学校に避難する予定の自主防災組織の方々、教員、参集する市職員等であり、2 自主防災会、142 名が訓練に参加いたしました。

資料に、訓練項目を記載しておりますが、備蓄場所の確認と備蓄品の搬出、仮設トイレの設置、資機材の操作確認など多岐にわたっております。

次に (5) 「トイレ処理セットの共同購入」につきましては、自助・共助の対策として、災害時に必要となるトイレ処理セットの備蓄を促進するため、蕨市町会長連絡協議会と協議の上、各自主防災会を通じた共同購入を実施しました。

次に、「2. 災害時応援協定の締結」につきましては、昨年 5 月 2 日に、山梨県笛吹市と「災害時における相互応援に関する協定」を締結しました。内容といたしましては、地震、風水害等の大規模な災害が発生し、被災した自治体が応援を求めた際に、食料及び資機材、職員の派遣、被災者の一時受け入れなどを行うものです。その他、本年 3 月 28 日に特別養護老人ホームいきいきタウン蕨及び社会福祉法人畏敬会それぞ

	れと「福祉避難所の開設及び運営に関する協定」を締結しており、内容といたしましては、災害発生時に施設の一部を災害時要配慮者のための避難施設として開設及び運営などを行うものとなっております。 次に、「3. 防災行政無線の子局増設」につきましては、難聴地域の聞こえ方の更なる改善を図るため、これまでの 36 箇所に加え、わらびりんご公園、三和稻荷公園、あづま公園、金山公園の 4 箇所へ子局の設置工事を実施しました。 次に、「4. 昨年度の蕨市総合防災演習」につきましては、令和 6 年 11 月 17 日に、蕨市立南小学校で実施し、町会、関係機関、来賓、職員をあわせて、819 名が参加しました。
事務局	続きまして、「令和 7 年度の防災事業の取り組みについて」ご説明いたします。 右上に「報告事項 2」と書いてある資料をご覧ください。 はじめに、「1. 自主防災組織の育成・強化」の（1）わらび防災大学校についてであります。今年度も、講座内容を一部変えて実施しているところであり、引き続き自主防災リーダーの養成に努めてまいります。 次に、（2）自主防災組織育成交付金につきましても、昨年度と同様に交付予定となっております。 次に、（3）避難所運営協議会につきましては、今年度は、指定避難所全 19 箇所で、実際の配置図を用いた図上訓練を実施しながら、協議を進めてまいります。 次に、（4）避難所運営訓練につきましては、今年度は蕨市立塚越小学校での開催を予定しております。 訓練内容につきましては、例年の内容をベースに、地域や避難所運営協議会において、避難所運営方法が定められている場合にはそれを取り入れたり、これまでに実施した他地区の訓練における反省点を生かしたりしながら、より実効性のある内容にしていきたいと思いますと考えております。 次に、「2. 避難所の生活環境改善事業」についてであります。昨年末、国から「新しい地方経済・生活環境創生交付金（地域防災緊急整備型）」が示されたことから、避難所を取り巻く、衛生環境の確保やプライバシー等の諸問題に対応し、災害時における避難所の生活環境の改善を図るため、本市においても、本年度は、災害対策用備品に係る予算を例年より増額し、屋内用間仕切りテント 640 個、簡易ベッド 100 台、テント型集合トイレ 10 台、ラップ式トイレ 40 セットの整備を進める予定としております。 次に、「3. 災害時応援協定の締結」につきましては、既に 5 月 21 日に締結したもので、和樂備神社と、災害発生時または発生のおそれのある

	場合に、施設を一時的な避難場所として利用することなどについて、「災害時における施設開放に関する協定」を締結しました。 次に、「4. 防災服のリニューアル」につきましては、現行の防災服・略帽の、生地や部品が枯渇してきていることから、防災服を、機能性や視認性が優れたものにリニューアルします。 次に、「5. 想定浸水深表示の更新」についてであります。想定浸水深表示とは、目にされたことがあるかと思いますが、電柱に掲示してある、最寄りの避難所の案内と、その電柱の場所が、荒川が氾濫したときに、最大で何メートル浸水するかをセットで表示したものでございます。現在、市内100箇所に設置してございますが、こちらの掲載期間が終了となりますので、新たに契約するよう、更新する予定でございます。 次に、「6. 職員用の安否確認システムの更新」につきましては、内部のお話にはなりますが、災害発生時等に、市職員の安否や参集の可否を確認する「緊急連絡・安否確認システム」が、サービス終了となることから、同様の機能を備えた新システム導入の準備を進めております。 次に、「7. 埼玉県防災行政無線の再整備」につきましては、埼玉県が、災害時における市町村などとの通信手段の一つとして導入している「埼玉県防災行政無線」の再整備を、県の主導で進めるもので、市庁舎の屋上に設置してあるアンテナなどの通信機器の更新を予定しています。 次に、「8. 蕨市総合防災演習」につきましては、先ほど審議事項でご報告したとおりでございます。 事務局からのご報告は以上でございます。
会 長	それでは、ただいまの事務局からの説明につきまして、御意見御質問等がございましたら、よろしくお願いいたします。
会 長	よろしいでしょうか。 それでは、特に質問が無いようでありますので「令和6年度の防災事業の取り組みについて」と「令和7年度の防災事業の取り組みについて」の説明は、以上とさせていただきます。 以上で議事はすべて終了いたしましたので、議長の職を解かせていただきます。スムーズな議事進行にご協力いただき、ありがとうございます。

4. 閉 会